

10月1日は日本酒の日です

ジャンル: 日本酒について

「日本酒の日」は日本酒造組合中央会が昭和53年(1978年)に10月1日と制定しました。

起源は!?

①酒造年度説

酒造年度とは、お酒を造る上での一つの区切りの期間。

現在の酒造年度は以下 昭和40年(1965年)国税庁制定

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----

酒造年度は英語で「Brewing Year」の略。酒業界では「R5BY」との表記があれば令和5年7月～令和6年6月末までの酒造年度を指します。

酒類を作る上で、7月1日から新しく記帳をして、翌6月30日までの記録をもって1年のお酒の動きを記帳します。アルコールには酒税がついてまわるためその記録は国税庁の監査を受ける対象資料となります。

本みりんもアルコールですので日本酒と同じ扱いになります。

明治から昭和半ばの酒造年度は以下 明治29年(1896年)制定

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
-----	-----	-----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

新米が収穫され酒造りが10月から始まり酒造年度も10月からでしたが蔵元によっては夏前まで酒造りが続くので実態にあわせて7月からに変更されました。もともとは10月1日は日本酒業界にとって**年明けにあたる日**なので

10月1日が日本酒の日と定められたという説があります。

②十二支の10番目の「酉」10月説

(日本酒造組合連合会HPより)

流れる水の象徴



さかつぼの象徴

→ 酒

酒という漢字のもとになっている、「酉(とり)」はもともと酒そのものを意味していたとされています。酉は十二支の中でも10番目であることから10月1日が本来の酒造りの始まりとも重なって日本酒の日となったという説です。

「日本の國酒である日本酒を後世に伝える」という思いを新たにするとともに、一層の愛情とご理解をお願いが込められています。日本酒の日にあわせて「日本酒で乾杯! WEEK」イベントが各地で開催されます。

10月1日は日本酒の日

みんなで、祝い、乾杯しよう!



KAMPAI!

10月1日は日本酒の日

トリビア 本みりんの日は!?



11月30日は本みりんの日です

11(イイ)30(ミリン)の語呂合わせから全国味淋協会・全国本みりん協議会によって11月30日が本みりんの日に制定されました。

毎年、本みりんにちなんだイベントが催されています。